

「あいち農業イノベーションプロジェクト」既存課題一覧

No.	共同研究の相手 (所在地)	概 要
テーマⅠ 土地利用型作物のスマートモデルの実現		
1-1	株式会社誠和。 (栃木県下野市)	データプラットフォームによる栽培管理の効率化と収穫予測システムの開発
1-2	株式会社ジェイテクト (刈谷市)	収穫作業における肉体的な負担軽減のための農業用アシストスーツの開発〔テスト販売開始〕
1-3	鋤柄農機株式会社 (岡崎市)	気象変動による夏季の湿害回避のため、大豆の出芽不良を回避することができる高速播種機の開発〔試作品を開発〕
1-4	サイポート株式会社 (名古屋市中区)	マルチスペクトルカメラ間の生育推定式の互換性を確保する技術の開発
テーマⅡ データ駆動型施設園芸モデルの実現		
2-1	グリーン オフショア株式会社 (静岡県浜松市中央区)	県内で広く普及している環境測定装置と連動した灌水制御システムの構築〔試作品を開発〕
2-2	グリーン ドロップ Green Drop〔起業予定〕 (名古屋大学)	植物の生体分子を検知するマーカーの開発による、生産現場での植物診断を行う技術の開発
2-3	株式会社AGRI SMILE (東京都千代田区)	環境・生育データを利用したカンキツの栽培管理技術の最適化及び生育予測技術の開発
2-4	株式会社TOWING (名古屋市千種区)	愛知の野菜品目（キャベツ・トマト）における高機能バイオ炭利用技術の開発
テーマⅢ 持続可能な畜産モデルの実現		
3-1	入部百合絵氏〔起業予定〕 (愛知県立大学)	牛の発情を鳴き声とカメラ画像から検知し、通知するシステムの開発（２者共同実施による選定）
	ファーマーズサポート株式会社 (鹿児島県鹿児島市)	
3-2	高須正規氏〔起業予定〕 (岐阜大学)	豚の超音波画像診断による採卵・受精卵作製技術の開発
テーマⅣ テクノロジーで魅せる愛知ブランドの実現		
4-1	グランドグリーン株式会社 (名古屋市千種区)	ゲノム解析を用いた虫害耐性水稻品種の開発及びゲノム編集技術を用いた花き新品種の開発
4-2	株式会社セツロテック (徳島県徳島市)	独自のゲノム編集因子を用いた花きの新品種開発

No.	共同研究の相手 (所在地)	概 要
テーマⅤ 未来へ繋げるサステナブル農業の実現		
5-1	センスコム合同会社 (名古屋市中村区)	灌水や施肥などの遠隔制御を見据えた低コストな茶園のIoT 土壌管理技術の開発〔試作品を開発〕
5-2	株式会社ニッポンジーン (東京都千代田区)	簡易な DNA 濃縮技術（農総試開発技術）を用いた環境 DNA の検出キットの開発〔試作品を開発〕
5-3	株式会社ミライ菜園 (名古屋市中村区)	大葉を対象としたスマートフォンによる AI 病害虫診断技術の開発〔試作品を開発〕
5-4	ジカンテクノ株式会社 (大阪府大阪市福島区)	高機能カーボン・植物性シリカ等による保温技術の開発〔試作品を開発〕
5-5	高圧ガス工業株式会社 (大阪府大阪市北区)	企業等からの排出される炭酸ガスを活用したイチゴ群落内施用システムの開発〔試作品を開発〕
テーマⅥ デジタルで結ぶスマートサプライチェーンの実現		
6-1	ウォーターセル株式会社 (新潟県新潟市)	生産者の栽培状況やこだわりなどの情報をPRする有機米等の販売促進サービスの構築〔試作品を開発〕

※ 既存課題に係るWG 検討会はテーマ毎に開催する。